

【樹木の部屋】

バイカウツギ (アジサイ科バイカウツギ属 *Philadelphus satsumi*)

和名：バイカウツギ (梅花空木) **別名**：サツマウツギ (薩摩空木)

英名：mock orange

ミズキ目 落葉低木 **原産地**：日本

花言葉：思い出、気品、品格、香気 **花の色**：白



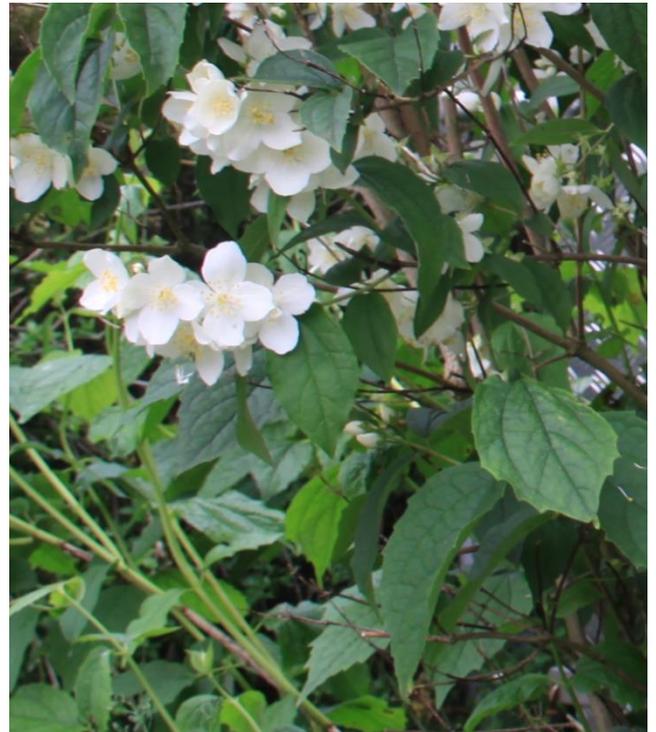
← 写真-1 バイカウツギ

撮影日：2016年06月13日

撮影場所：モネの家

(ジュヴェルニー～フランス)にて

撮影者：M さん



→ 写真-2 バイカウツギ

撮影日：2016年06月13日

撮影場所：モネの家

(ジュヴェルニー～フランス)にて

撮影者：M さん

ジュベルニー(フランス)にある、モネの家の庭に咲いていました。白い、可憐な花ですが、かなり枝葉が茂っていました。

花はウメの花(5弁)に似ていますが、花弁は4枚、直径3~4cmの白色で、ほのかな芳香があります。1851年にヨーロッパに紹介され、品種改良に用いられているそうです。この仲間にはセイヨウバイカウツギ(*Philadelphus grandiflorus*)と呼ばれる一群があり、香りの強い‘ベル・エトワール’、八重咲きの‘バージナル’などいくつかの園芸品種が日本でも広

く普及しているそうです。

剪定

放任していても花はよく付きますが、かなりワイルドな樹形になります。成長も早いので、1年に一度は剪定を行った方が美しい樹形を保てるそうです。適期は花後の6月中旬～7月中旬、8月になると翌年の花芽が作られるので、花後すぐに剪定を・・・。バイカウツギの花芽はその年に伸びた新しい枝の節に付くので、あまり強い剪定を行うと翌年の花付きに影響します。春にのびる枝は切らないで・・・。

剪定方法

- ・古くなって花付きが悪くなった枝を株元から間引く。
- ・長く伸びすぎた枝は、枝分かれしている部分で切り取る。
- ・内側で葉が茂って、風通しや日当たりを妨げているような枝も枝分かれしている部分で切り取る。

< ちょっと一言 >

ユキノシタ科で表示されている書籍もあります。